

第 124 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：平成 27 年 9 月 29 日（火） 13：30～15：09

場 所：中央図書館 2 階多目的第 1 ホール

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 山本部長 横田次長（教育総務課長） 佐々木課長 滝本室長

山根課長 島田館長 長見所長 渡邊課長

小田室長 大崎分室長 栗栖分室長（欠席） 森下分室長

吉野分室長（欠席） 勝田教育指導員

書記：小林係長 佐々木主任主事

議事

1 教育長報告

2 議題

(1) 浜田市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の改正について

(2) 浜田市今福スポーツ広場施設条例施行規則の改正について

(3) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について

(4) 平成 27 年 10 月 1 日付人事異動について

3 部長・次長・課長等報告事項

4 その他

(1) 教育委員会学校訪問（幼稚園）の日程について

1 教育長報告

石本教育長

委員方には各小中学校、幼稚園の運動会、体育祭にご出席いただいているところである。あとは長浜幼稚園と原井幼稚園の運動会が残っているがそれ以外は無事に終わった。最初にあった中学校の運動会は雨で月曜、火曜にずれ込んだという事があり、色々ご迷惑、ご心配をお掛けした。それぞれ順延されて無事に開催された。子どもたちが元気に体育祭に取り組んでいる姿をご覧いただいて、頑張っているなという事を実感していただいたのではないかと思う。子どもたちは大きな行事を終えるごとに成長をしていくのだと思う。

① 8 月 29 日（土）MOA 美術館浜田児童作品展表彰式（世界こども美術館）

MOA 美術館は、岡田茂吉さんの美術館であるが、この絵画展は歴史があり浜田の作品展は 26 回目になる。全国の展覧会の方

が1回多く、今年で27回目と聞いており、全国で小学校9000校ぐらいが出品する美術展である。全国の400カ所ぐらいの各地方で審査があり、その中で最優秀に選ばれた作品1点だけが全国の展覧会に出品をされるというシステムになっている。9000校の内、毎年6校が学校賞をもらうが、昨年度、原井小学校がこの学校賞をもらっている。県内では数少ないことで、浜田で初めてのことであったが、そういったことが実は今年の2月の段階であった。そういった作品展の表彰式に出席した。

② 9月1日（火）9月定例校長会（中央図書館）

この頃、原井小学校の爆破予告があった時であり、そういった話をしたり、8月に大阪の寝屋川の中学1年生が殺害される事件もあった。新聞等でも9月1日は子どもの自死が一番多い日であるという報道もあったところなので、校長会の中で、1学期に教育相談やアンケートを行っていると思うが、子どもたちが変わったところがないかという再点検をお願いした。2学期の冒頭だったので、いじめだけではなく外部からの侵入なども含めた学校現場のあらゆる面の危機管理について再度チェックをしてほしいというような話をした。

学力調査の結果が8月の終わりに出たので、厳しい状況や教育委員会の方針について話をし、各学校の取組をお願いした。

③ 9月9日（水）全国小学生陸上競技交流大会・優勝者市長報告

大会は8月の下旬に行われたので、前回の8月の定例会でも話した、走り高跳びで優勝した尾崎千里さんが、市長を訪問されたので行事として挙げている。1m38cmを跳んで優勝された。自己記録が1m40cmで、この記録は全国のランキング1位だったので、順調にいければ優勝も視野に入っていた。自己新記録には及ばなかったが実力を発揮し優勝された。小学生なので背面跳びなどは出来ないので、はさみ跳び、正面跳びという形でこの記録なのでかなり素晴らしいバネである。

④ B&G 全国ジュニア水泳競技大会・優勝者市長報告

中学生男子100m自由形で優勝した阿瀬川和菜さん、小学5、6年生男子自由形で3位になった三隅小学校5年生の三浦元暉さんも市長に報告に来られた。

⑤ 9月10日（木）平成27年度少年の主張浜田市大会（二中）

委員方にもご出席いただき、宇津委員は審査委員ということであった。話を聞いたところによると、例年、どの生徒を一席

にするかという事で議論があるところだが、今年については、資料に書いてある最優秀賞一席、二席、優秀賞2名のこの4名の生徒が全体の中で少し抜けていたのかなというところで、皆さんの意見が一致をした中で、順位が決定したと伺っている。なお、山岡さんは25日に県大会があり出場されたが、上位の方には今回は残念ながら入らなかったという事であった。

⑥ 第6回全国中学校ラグビーフットボール大会出場市長表敬

江津中学校の生徒だが浜田市在住という事で、市長表敬があった。ラグビーをやりたいという事で、中学生ながら石見智翠館高校へ練習に通っておられる。関西選抜チームに選ばれて、全国大会に出られた。8チーム中4位だったが、各チーム1名ずつ選ばれるベストプレイヤー賞というものを笹田美海さんが受賞されたと聞いている。本人は、東京オリンピックでラグビーの日本代表になることを夢見ているという話をしていた。

⑦ 9月14日(月)全国学力調査・学習状況調査校長説明会

浜田教育事務所主催で浜田教育センターで行われた。これに滝本室長、佐々木課長、指導主事の先生方、私も一緒に出席して話を聞いた。島根県の方でも、小学6年生の算数の成績が非常に悪かったと先生方も心配をしておられ、10月から12月にかけて県の指導主事が全ての小学校を回り、算数のこれからの対応等について指導をして歩くという説明があった。またその説明の中であったのが、過去に同じような問題が出ており、島根県の正答率が低かったが、今回も同じように低かったという事で、以前出たものの反省がされていないということが言われていた。その中で浜田の教育委員会では、すぐに全国だけではなく県の教育調査もあったので、そういった問題集を作って活用してほしいという事で各学校へ配布した。過去の問題というものはその時点時点で学習指導要領の中で、こういった点については力をつけてほしいと文部科学省等が考えているもので、そういった力を試すための問題なので、過去の問題をやるということは、今後の点数を上げるということだけではなく、基本的なところを学ぶということもあり重要な事だと思うので、そういったところも含めて各学校に問題集を配って徹底して演習を進めるというお願いをしているところである。

⑧ 9月17日(木)浜田市公民館職員研修・講演会

講師は山口大学教授の長畑先生で、『人口減少時代の地域づく

りと公民館』という内容でお話をいただいた。今後、地域づくりをどうするのかという事を今、浜田市の中でも検討しており、公民館が主体となるのか、それとも市長部局で新しい組織を作ってそこでまちづくりをするのかという問題がある。私は講演会を聞くことが出来なかったのも後から担当から聞いた話だが、この度の講演の講師先生は、持続可能な地域のビジョンや、仕組み作りについては公民館が主体となってやるべきであろうというような話をされたようである。公民館の主事さん方は大変勉強になったという事で、これからは地域づくりを公民館でやろうと意気込んで帰られたようである。

⑨ 9月25日（金）平成27年度浜田市中学校駅伝競走大会（石見海浜公園）

女子は昨年が続いて第三中学校が優勝した。女子は5区間あるが、5区間のうち4区間の区間賞は第三中学校が取った。全体的な記録としては、昨年度は1名スーパースターがおられたので、昨年に比べると1分くらいトータルの時間は遅くなっているが、2連覇をされた。男子は金城中学校が優勝した。金城中学校も6区間中3区間は区間賞を金城中学校の生徒が取っている。これは去年の三隅中学校が作った大会記録を更新して大会新記録であったと聞いている。

⑩ 9月26日（土）平成27年度浜田市小中学校科学作品展（～27日）（ふれあいジムかなぎ）

こういった事があるという事を教育委員会が聞くのが遅くなり、委員方にも案内が届いていないと思う。保護者のところには学校を通じて届いているとは思いますが、委員方にも案内が届いていないでしょうし、私が聞いたのも25日の駅伝大会の日に聞いたということもあり、担当の校長先生には教育委員方等には案内をしていただくように話をした。私もその日に電話連絡を入れなくて申し訳なかったが、2日間行われ、かなりの児童、生徒や保護者が行かれたようである。各学校の取組に多少温度差があるのかなと思う。特に中学校の部は、第三中学校がずば抜けていた。個人だけではなく、科学部が研究したものを出品しておられたので個人が行うレベルより高い内容だなというものがあった。第三中学校の科学部は毎年、全国大会でも賞をもらうなど頑張っているのも、当然なのかもしれないが素晴らしい作品が出ていた。また良い賞がもらえるのではと思う。

⑪ 9月28日(月)浜田市石見公民館細谷分館改築工事・地鎮祭及び安全祈願祭

石見公民館細谷分館については、何年も前から建て直しの地元要望があった。というのも、平成4年に三階小学校が出来、その時点で細谷小学校、長見小学校が閉校になっているが、その時に統合の条件として、地元で公民館を造ってほしいという強い要望があった。長見については、長見分館を造ったが、細谷については、そのあとすぐ山びこ学級として使用したいという要望があったので、なかなか建て替えが出来ず、その後、市町村合併や財政難があり実現せずにここまで延びていた。この度学校が閉校して23年位経ってしまったが、建て替えが出来るといふ事になり、地鎮祭、安全祈願祭が行われた。完成は来年のいつ頃か。

山根課長
石本教育長

来年の2月末くらいである。

これから作って来年の2月末には完成という事である。地元の方は大変喜んでおられた。完成したら、委員方と一緒に掛かっている。

以上、8月の定例教育委員会から今日までのところの報告とする。

報告事項で質問等はあるか。

質疑応答

藤本委員

9月21日の浜田カップは私も出席したが、2会場でリーグ戦にて行われ、そこで勝ったチームが浜田球場でという事だった。私が行った会場では浜田チームはいなかったが、去年、弁論大会で1位になった田村銀君という第三中学校の生徒がおり、彼がエースで浜田会場では境港、萩等県外からも来るなど強豪が集まる中、勝ち残った。私は旭球場に居たが旭球場ではどこが勝ち残ったのか。

石本教育長
藤本委員
石本教育長

松江である。

最終的には、どちらが勝ったのかなと思って。

初日の予選リーグの浜田球場で勝ったのは浜田選抜チームであった。旭の球場で勝ったのは松江選抜チームだった。決勝は9-3で松江選抜チームが勝った。1回表に5点取られ、浜田のチームは意気消沈してなかなか追いつけなかった。

藤本委員

中学生は投げられるイニングに制限があるので、ピッチャーが

石本教育長	2人3人と居ないと勝ち上がっていかれない。
各委員	そのほか質問等あるか。
石本教育長	質問なし。
	以上、教育長報告を終わる。

2 議題

(1) 浜田市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の改正について（資料1）

小林係長	<p>浜田市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正についてである。概要については、今回の9月議会において、小中学校条例を改正したことに伴うもの。内容としては、旭の小学校を閉校し新たな統合校としての旭小学校を開校するというもので、それに合わせての改正になる。この規則は通学区域の変更となる。実際に改正については、名称は浜田市立今市小学校を浜田市立旭小学校に変更するという事で、区域については前回の規則改正で旭全域は一本になっているので、名称の変更のみにとどまっている。施行期日は平成28年4月1日からとなっている。以上、よろしくお願ひいたします。</p>
------	--

石本教育長	<p>資料1の最後のページの裏側に、新旧の対照表がある。今回、区域が変更になるのではなく、学校の名前が変わるという事で、今市小学校が旭小学校に変更されるというところの改正である。よろしいか。</p> <p>全会一致で承認</p>
-------	--

(2) 浜田市今福スポーツ広場施設条例施行規則の改正について（資料2）

大崎分室長	<p>金城の今福にある今福スポーツ広場の条例施行規則を一部改正するものである。3の目的・理由の欄だが、今福スポーツ広場の一部としてターゲットバードゴルフ場というものをかつて持っていたが、利用がほとんどないことから、平成24年4月に廃止をして条例改正を行っている。その条例施行規則がそのままであったが、条例改正に伴い今回施行規則に規定している施設の利用申請書、利用許可書の様式からターゲットバードゴルフ場の利用に関する部分を削除しようというものである。また併せて、様式内の利用者区分に「大人」とあるものを条例の規定内容に合わせて「一般」という表記に改めようという事である。4の概要欄に改正の内容については具体的に載せているが、1の様式第1号と</p>
-------	--

というのが利用申請書関係、2の様式第2号が利用許可書の関係である。それぞれ同じ内容で改正するものである。5の施行期日については、ご承認を頂ければ即日公布して施行したい。裏面に以上の内容のものを条文化した改正規則案を載せている。その後に改正する内容の様式を改正前と改正後という形で2枚つけている。1枚目が表題にあるように許可申請書である。改正前を見てもらうと、表の真ん中のところにターゲットバードゴルフ場という欄があるが、この欄を一式取り除く。グラウンドゴルフ場の大人の部分を一般に変更し、ターゲットバードゴルフ場を削除した下に利用料金の合計の欄があるが、ターゲットバードゴルフ場の利用料金である④を削除するので、これが①から③までの計、こういう内容のものに変えるという事で裏面に改正後のものを掲載している。2枚目は許可書だが、こちらも改正内容は同じものである。以上、よろしくお願ひします。

石本教育長
大崎分室長

ターゲットバードゴルフ場を廃止する理由は何か。

利用者であるグラウンドゴルフの関係者から利用者がいないターゲットバードゴルフ場を止めて、グラウンドゴルフの公認コースを設置して欲しいという要望もあったことから、検討をし、作り替えを行った結果、ターゲットバードゴルフ場がなくなった。

石本教育長
大崎分室長
石本教育長
各委員

現状に合わせて規則を変えるという事か。

そうである。

今の説明等について質疑等あればお願ひしたい。

質問なし。

全会一致で承認

(3) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について (資料3)

勝田教育指導員

資料3にボランティア表彰の実施要綱を付けしているのでもたご覧いただきたい。この表彰を始めて5年目になる。地域の見守り隊等様々な活動をされている団体、個人を積極的に委員会として表彰をしていこうという目的になっている。

ページをめくっていただいたところに、平成27年度の表彰の案を5名挙げている。5年目なので、団体推薦というものは挙がって来ず、個人が挙がってくるか心配したが個人が5名挙がってきた。今市小学校から勝田和夫さん、周布小学校から個人が3名挙がってきたが理由は、ここのパトロール隊は地区制で地域ごとに活動をされているため、各地域のリーダー的な存在という事で

3名挙がってきている。原井小学校からは東さん、この方は交通指導員や学校評議員という職が他にもあるが、交通指導も含め貢献されており学校としてはとても感謝をしておられ挙げて来られた。

事務局としては、表彰規定に合った方ばかりなので、学校から推薦という形で挙げてきた5名の方をぜひ表彰してあげたいと思っている。

本来なら、この場で確定をしていただくが、表彰計画の案も作成しているので説明をする。本来は10月26日浜田市いのちと安全・安心の日に行くということに決まっていたが、今年は他の研修会が当日入っており、また3つの学校の学校行事の都合により全て別々の日になった。10月30日が原井小学校3名である。いずれの学校も校長室で表彰という提案をしたが、是非児童の前で表彰をお願いしたいという事だったので、それぞれ全校集会の場で表彰を行う予定になっている。10月30日の周布小学校は教育委員会の方からの表彰として教育長をお願いをしたい。時間が8時40分になっているのは、小体連の体操大会の表彰を先にしてからお願いしたいという事であったので、少し時間がずれている。人数も多いことと、学校の方から是非呼んで頂きたいという要望もあったことから、パトロール隊の代表の青木さん、前パトロール隊代表の山崎館長に来賓として来ていただこうと考えている。次のページのところ、10月29日今市小学校の開始は8時10分。この日は、都合がつけば藤本委員にお願いしたい。10月27日8時10分原井小学校は山本部長にお願いをしたいと考えている。ここについては来賓の方はおられないので、教育委員会安全センターの職員がお邪魔して、表彰式の進行等は私が行い、賞状伝達を行い、受賞者挨拶、児童代表お礼の言葉を混ぜながらの表彰式になる。校長室の方へ15分前には集合するという事をお願いをしたい。

裏に賞状の案を付けているが、それぞれ活動内容が異なるため、個々に応じた文面を作成している。下りの3行目の部分、「温かく子どもたちを見守り育てていただいている」とあるが、「いただいている」という文にした方が良いので、修正をさせていただきたい。

以上のような事で、分担をさせていただいたが、ここで確認と承認を併せてお願い出来ればと思う。よろしくお願いしたい。

石本教育長	教育委員会のボランティア表彰に計5名の方の推薦があった。 質問等あるか。
	質疑応答
藤本委員	2枚目のところの説明を頂いたが、内容の部分に(1)から(5)までのところに教育長挨拶とあるが、これについてはどの様にすれば良いか。
石本教育長	統一して教育委員会挨拶に修正すれば対応可能ではないか。
勝田教育指導員	この部分は教育委員会挨拶に修正をお願いしたい。
石本教育長	周布小学校の部分についても修正をお願いしたい。
金本委員	周布小学校のみ報道機関に投げ込みされるのか。
勝田教育指導員	報道機関への投げ込みについては、表彰計画 No. 1、No. 2 両方を行う予定である。投げ込みは3校とも行う。
石本教育長	そのほか質問等あるか。
	個人は今年度初めてか。
勝田教育指導員	過去に個人の表彰を3名ほどしたことがあるが、今年は5名出たので多い年である。
石本教育長	そのほかよろしいか。
各委員	特になし。
石本教育長	今市小学校は勝田和夫さん、承認いただけるか。
各委員	承認。
石本教育長	周布小学校は村井栄美子さん、承認いただけるか。
各委員	承認。
石本教育長	周布小学校、力石忠勝さん、承認いただけるか。
各委員	承認。
石本教育長	周布小学校、徳田八重子さん、承認いただけるか。
各委員	承認。
石本教育長	原井小学校の東清司さん、承認いただけるか。
各委員	承認。
石本教育長	事務局から推薦があった、今市小の勝田和夫さん、周布小の村井栄美子さん、力石忠勝さん、徳田八重子さん、原井小の東清司さんの5名について表彰規定に基づいて表彰をする事に決定した。それぞれの表彰式日程が学校によって違うが、藤本委員にはよろしくをお願いしたい。
	他の教育委員方についてはよろしいか。
勝田教育指導員	事務局としては、教育委員会を代表して渡してもらおうという事

石本教育長	で、委員方をお呼びするという事は控えさせていただこうと思う。
各委員	では委員方には、こういうことを行うということでご承知おきいただきたい。 質問なし。 全会一致で承認。

(4) 平成 27 年 10 月 1 日付人事異動について (資料 4)

小林係長	事務局より事前に連絡をしている内容を改めて紙に起こしているものなので、これについては改めてご確認をお願いしたいということとなるのでよろしくをお願いしたい。説明については省略をさせていただく。
石本教育長	事前に各委員方にご承認をいただいている内容なのでこの場で承認をとということではないがペーパーでお配りした。資料の通り、図書館の読書推進係長が新しい人に入れ替わる、人権同和教育室の主任主事が退職をされるがその後の正規職員の補充はないという事である。恐らく、臨時職員を任用するのか、半年なので1名減で新年度の4月に調整となるかどうか確認をしていないが。その辺りは分かっているのか。
小林係長	分かっているのは欠員という事のみである。
石本教育長	臨時職員もないという事か。
小林係長	通常欠員という場合は臨時職員の配置はある。そこは担当課が希望するという事になっている。
石本教育長	事前に承認をいただいている案件なのでよろしいか。
各委員	質問なし。

3 部長・次長・課長等報告事項

山本部長	平成 27 年 9 月市議会定例会 個人一般質問一覧 (資料 5) 議会定例会の内容である。前回の 6 月は 22 名であったが、今回 18 名が質問され、そのうち 10 名が教育委員会の関係の質問であった。 道下議員からは、2 のはまだっ子の健全育成について、(1) 学校教育の充実について、(2) 学力向上対策について質問があった。西村議員からは 3 (3) 学校給食施設の統廃合問題について、(4) 市立幼稚園の統廃合・民間移管問題について 6 月に引き続いての質問であった。これについては、牛尾議員も同じ
------	--

内容の質問をされた。再配置計画を中心として作るが、これについてはどういう基準でいつまでに作るのかという内容の質問であった。6番目の岡本正友議員からは教育行政（教育委員会）の取組について質問があった。7番目の笹田議員からは、浜田市野球場についてという事で、施設が古くそれについての内容を質問された。これについては、野藤議員、澁谷議員からも質問された。地盤沈下もあるので移転を考えた方が良くはないかというふうに答弁をし、県立も含め別の場所を考えた方が良くはないかというようなことを申し上げた。9番目の牛尾昭議員からは、統合新園を含む複合型施設の建設について質問があり、これは幼稚園の事であるが、また美川地区の幼・小・中一体型校舎の建設について、給食センターの統合、藤沢市に学ぶあり方についてだが、藤沢市に視察に行かれ、正規を嘱託に変えられたということで、統合せずにもた、地産地消に取り組んでおられるという事で、そういったやり方があるのではないかということであった。歴史を生かした街づくりについてということで、開府400年事業について質問があり、これについては芦谷議員、布施議員からも質問があった。10番目の野藤議員からは、こちらも野球場の問題、石中央文化ホールにプロジェクターがないので必要なのではないかというような質問があった。17番目の小川議員からは、教育を取り巻く情勢に対する基本認識、教職員の多忙の改善策についてということで、学校でのトラブルに対しての対応について、学校への厳しい状況についての質問であった。詳細の答弁書を後ろに付けているので、またご覧いただければと思う。

行事予定表（9月29日～10月31日）（資料6）

教育委員方へも案内があると思うが、そのものについては欄の方へ○印が付いている。表をご覧いただきたい。10月4日（日）浜田市合併10周年記念式典がある。石中央文化ホールで開催されるので、よろしく願いしたい。10月15日（木）、10月19日（月）には教育委員会の学校訪問で、これは幼稚園の関係を予定しているので2日間にかけてよろしく願いしたい。10月16日（金）には島根県小中学校理科教育研究大会浜田市教育研究大会が周布小、第三中学校等で開催される。10月17日（土）に人権・同和教育講演会がいわみーるで開催される。10月21日（水）浜田市小学校体操競技大会が県立体育

横田次長

館で開催される。10月22日、23日両日にかけては、平成27年度中国地区都市教育長会定例総会、研修会という事で教育長が倉敷へ出張する。10月25日（日）島根県ことばを育てる親の会浜田大会が第一中学校で開催される。またご案内させていただく。10月27日、市の教育研究大会が幼稚園、小中学校という形で開催される。また、それぞれの対応については各課よりお願いがあると思う。

石本教育長

10月16日の県理研は分かるが、その隣の市教研が書いてあるが、市教研は違う日ではないか。

山本部長

27日ではないか。

滝本室長

理科については市の併催というか、兼ねて行う事になっている。

石本教育長

理科のみが16日で、他の教科は27日という事で分かりました。

石本教育長

資料7については最後に回す。

渡邊課長

浜田市合併10周年記念 音楽祭（チラシ）

10月18日に開催する浜田市合併10周年記念音楽祭についてのご案内。浜田市の合併10周年を記念して、浜田市民歌が出来て9周年という事で、市民歌をモチーフにして合併10周年を祝う事が出来ないかということで、本年、市民歌を作曲された小六禮次郎さんと、その奥様の倍賞千恵子さんをお招きして、浜田市内の各合唱団による演奏とご夫婦のジョイントコンサートを企画している。裏面にプロフィールと出演する市内4つの合唱団を紹介している。公演の最後に小六さんと倍賞さんを交えて全員で浜田市民歌を大合唱する予定である。まだチケットもあるので、皆さまご家族等お誘い合わせの上、是非ご来場いただきたい。

小田室長

「浜田市人権・同和教育講演会」（資料8）

（代理：小林係長）

先ほどの行事日程にも説明があったが、浜田市人権・同和教育講演会という事で、主催は浜田市人権・同和教育推進連絡協議会となるが、この協議会が講演会を行われる。10月17日（土）13時30分から15時20分いわみーるで行われる。市の職員についても研修参加要請が出ているので出席をする。

石本教育長

資料7を除いて資料があるところの報告事項が終わる。資料のないところで報告事項があるか。

各課長 石本教育長	報告事項なし。 資料 5 で 9 月議会の一般質問について部長より、資料 6 で行事予定表について次長から案内があったが、この中で質問等はあるか
藤本委員	質疑応答 資料 6 の行事予定表についてだが、先だって中学校の駅伝大会があり行事予定表に掲載があったので出席したのだが、行事予定表に時刻が 9 時 30 分と記載があったので、花田委員と連絡を取りながら 9 時 10 分位に行くと、開会式が既に終わっていた。私たちがこういった行事に行く第一義的には、開会式に顔を出して花を添えるというような思いでいつもいる。9 時 30 分というのは競技開始の時間であった。これからの事ではあるが、特に大会等の時刻は開会式の時刻を記載していただければと思う。
横田次長 石本教育長	今後、気を付けて確認をしていきたい。 10 月 4 日の浜田市合併 10 周年記念式典は、式典後、名誉市民になられる坂根さんの講演会があるので、午前中の部は 12 時 30 分までである。午後 2 時から、各地域の郷土芸能の披露があり、4 時 30 分までである。
金本委員 石本教育長	連絡 BOX の封筒を見たら、駅伝の案内があった。 貯まっていたら送らなければならないかもしれない。BOX もチェックして、急ぎのものがあれば早く送らなければならない。
小林係長	急ぎの時には確認をしてその都度対応をしているが、持ってこられた方が中身を確認出来ていない場合もある。
金本委員 石本教育長 小林係長 石本教育長 花田委員	これは 8 月 25 日の日付になっている。 8 月 25 日の文書という事は、前回の定例会が終了した後の物。 BOX の文書についても月に数回程度は送ることにする。 今後気を付けてほしい。 ことばを育てる親の会の大会について、電話で問い合わせてもらい、出欠を答えた。
宇津委員 藤本委員 小林係長	はがきか何かで回答ではなかったか。 FAX で返信するようになっていた。 直接、通級の事務局からだったが、教育委員会に問い合わせがあり、私がお電話をして伺い松原小へまとめて連絡をした。 これについては直接案内がいったのかもしれない。

石本教育長 小林係長	<p>親展の文書以外は中身を見させていただく形が良いか。 基本的に、各委員宛の文書は教育長宛と同じなので。 内部の事務だが、担当課に振り分けになってしまい分からなくなる部分もある。</p>
藤本委員 石本教育長	<p>特に開会式の時間については、教えていただきたい。 時間等のチェックはよろしくお願ひしたい、BOX の文書についてこまめにチェックをして配慮していただきたい。 日程についてはよろしいか。</p>
各委員 石本教育長	<p>質問事項なし。 それでは、資料 7 の全国学力・学習状況調査の概要についてお願ひしたい。</p>
滝本室長	<p>平成 27 年度全国学力・学習状況調査結果（概要）について（資料 7） 今年の 4 月 21 日に、小学 6 年生、中学 3 年生の全ての児童、生徒を対象に行われ、8 月 25 日頃に結果が届き、その結果とその結果に基づく分析をまとめた資料が資料 7 である。 教科に関する調査と質問紙による調査が行われた。教科に関する調査は、小中ともに国語、算数、数学。例年は行われませんが、今年度は 3 年ぶりに理科を加えた 3 教科が行われた。教科については国語の A と B に分かれており、A は知識を中心にした基礎的な問題、B は応用問題である。理科については、AB 分けずに知識と活用が混ざった問題で実施された。各教科の結果であるが、この数字は点数ではなく平均正答率である。例えば、1 つの問題に国語が 20 問ありその内 10 問正解であれば、50% の正答率、問題に正解した割合が平均正答率の意味になる。 浜田市は、小学 6 年生、中学 3 年生共に全ての教科において、全国平均を下回っている。参考までに島根県の結果も載せているが、同じく浜田市の正答率は県の平均正答率を下回っているという結果になった。特に、小中ともに算数、数学の全国平均との差が大きいという事が特徴的というか大きな課題であると考えている。島根県全体も、同じような傾向があり、算数、数学については全国平均と大きな差があるという結果であった。中学 3 年生については、3 年前の小学 6 年生の時に抽出ではあるが、全国調査を受けている。現在の中学 3 年生の平均正答率とその子たちが 3 年前の小学 6 年生の時の</p>

平均正答率のいわゆる経年変化を見てみると、小学 6 年生の時より全国平均との差が縮まっているというところが、唯一の成長かと思う。

質問紙によるアンケート調査によると、2 ページ目の真ん中部分は、小学校、中学校ごとに、どういった問題が特に課題があるか、正答率が低かったかというような事について載せている。

2 枚目の (2) 質問紙の回答状況からについてご説明をする。児童、生徒のアンケート調査であるが、この回答状況から浜田市の強みとして、昨年と同様に自分によいところがあると感じている児童、生徒の割合が高い。地域の人材を活用した教育や地域と密着した教育活動が行われている。学校図書館や地域の図書館を利用する児童、生徒の割合が高いという部分が全国平均を上回っており、浜田市の強みであろうと捉えている。

児童、生徒の質問紙結果より昨年度までの大きな課題であった家庭学習時間が短い、メディア接触時間が長いという課題があったが、今年度の児童、生徒のアンケート結果からは改善傾向が見られた。例えば、1 日 1 時間以上家庭学習をする児童、生徒の割合は小、中学校共に昨年度より増えている。小学校では全国平均を若干上回っている。中学生については、昨年度と比較すると増えてはいるが、全国平均と比べるとかなり下回っているという実態がある。テレビやゲーム等のメディア接触時間については、1 日 2 時間以上テレビゲームをする時間は小、中学校共に全国平均に比べると少なかった。しかし、1 日 2 時間以上ゲーム以外の DVD 鑑賞、テレビ、スマートフォン、携帯電話の使用の割合は小学校では全国平均より多く、中学校で全国平均よりも少ないという状況があった。

学校に対する質問紙調査では、去年までも課題であった、授業のねらいや振り返りの活動、言語活動の充実、探究的な学習の推進については改善傾向が見られた。

各学校においては、4 月に全国調査が終わり、6 月までのところで各学校の先生方で自校採点を行ってもらい、その結果から学校の実態把握と改善策を講じてもらっている。こういった正式な学力調査の結果を踏まえて、浜田市教育委員会としては引き続き改善傾向が見られるものはあるが、全国平均に比べると下回っている部分もあるので、引き続き授業改善、家庭学習

の充実、メディア接触時間の適正化という大きな3つの課題に取り組んでいきたいと考えている。授業改善については、学習の基盤となる国語教育の充実を図り、言語活動の充実、探究的な学習を推進するために図書館活用教育の推進、調べる学習コンクールといったものを実施する予定にしている。小学校の算数の指導については、教育長の話にもあったが県教委と連携をし、浜田市の指導主事も加えて全ての市内小学校を訪問指導し、算数の指導のあり方について相談と支援をしていく予定である。

メディアの接触時間については、小中一貫教育でも引き続き行っているが、家庭と連携した生活習慣づくり、学習習慣づくりといった取組を更に進めていきたい。

最後に教育長も言われた通り、学校のアンケートの中に、算数、数学の授業で例えば計算問題の反復練習の授業を行ったかというアンケートがあった。この割合が、小学校、中学校共に全国平均より下回っているという実態があった。特に、A問題については、基礎的な内容が多いので、これについては繰り返し同じ問題を使ってでも着実に身につけさせたいという思いもあり、特に過去の問題を、単元の終わりに単元の内容を復習するという意味で使うとか、ドリル的な学習をすとかいったような使い方、各学校で是非活用して反復練習をして、基礎的・基本的な内容の定着をお願いしているところである。

石本教育長

全国学力調査、学習状況調査について説明があった。詳しくは資料をご覧いただきたいが、この事について質問はあるか。

質疑応答

藤本委員

1日1時間以上家庭学習をするという事が小学校では全国平均を上回っていると良いことが書いてあった。先ほど説明の最後にあった反復練習の授業を行う事は私は常々必要であると思っていた。終わったと通過点とするのではなく、それを題材にした反復授業をすると子どもたちの考え方、思いも変わってくるのではと思う。まだ十分ではないという事なので、各学校へ必要性を理解してもらうことが必要だと思う。そのためにも教育長からもあったが、指導主事の先生方が学校を回られて、改めて指導の相談に伺われることは良いことだと思う。

資料にはないが、島根県の中の市町村別の一覧表は配布され

たか。

滝本室長

県の学力調査の中には市町村ごとのデータがあるが、全国調査については市町村ごとのデータがない。

石本教育長

去年までは県の調査が4月だったが、今年度は12月に実施されるのでまだない。

藤本委員

全国平均を上回っているところがあるのなら、浜田市とどこが違うのかという事を見てみたいと思った。色々と手立てをして、子どもたちのこれが全てではないと従前から言っているが、そうは言いながら表に出てくるので、公表するかしないかということで全国で色々と話題性が多いことなので、あれば参考にしたいなと思った。

宇津委員

島根県の傾向も、浜田市の傾向も算数、数学の落ち込みが大きいという事になっているが、算数、数学については積み上げていくという教科であると思うので、ある部分が欠落していると次の問題が解けないだろうと予測される。小さい時から、積み上げて、要するに訓練していくことが必要ではないか。主体性を大切にするという事はもちろん大切な事ではあるが、場合によっては泣いてでもそのことは分からせておくということも大事なのかと思う。ひいてはその子の将来にそれが生きてくるということに繋がるので、そういう見方も一方では先生方にしてほしい気がする。厳しい部分が最近の傾向として少し和らいできているのかなと感じる。もっと子どもたちの訓練をするという部分があっても良いのではないかと思う。なかなか言葉通りにはいかないものなのがよく分かるが、現場の先生方は大変であると思うが頑張ってもらいたいと思う。

石本教育長

小学6年生が受けた試験なので、6年生の先生は結果を見て悩まれると思うが、実際には1年生からの積み上げの結果が6年生に出ているので、1年から6年の先生方皆で協力して今後の対応を考えていかなければなかなか結果につながらないのではないかと思う。

今回、自校採点を行ってもらい、早い段階から各学校で対応を考えてもらった。学校訪問の時に教育委員方にも報告があったが、その自校採点を行ったことについては学力推進室としてはどう評価をするか。

金本委員

ほとんどの学校が結果を活用しているが、それを活用出来ていないところが何校かあったと新聞に掲載があった。

石本教育長	自校採点をしてその結果を対策に活用したかどうかという事で、6割から8割の学校は活用しているが、それを活用していなかった学校もあったということが掲載されていた。当然来年度以降も自校採点を行ってもらい、1日も早く対応を検討して実施してもらおうという方向か。
滝本室長	そうである。
石本教育長	そのほかに何かあるか。
金本委員	算数が好きではないという子が全国最下位であったとあるが。
滝本室長	この部分は県の方からも言われており、やはり授業改善になると思う。長期的には算数が好きだという子を増やしたい、そのためには地道な授業改善が必要である。
金本委員	先生方の力もだが、家庭の方も巻き込んでやらないと難しいのではと思う。
石本教育長	数学、算数を好きになるというのは、どちらかという授業の組み立て方などが大きいのでは。
宇津委員	好きになるには、分かる事が一番の薬であると思う。分からないのに好きになれと言っても好きにはなれない。分かることが大事。分からせるそのためには、きつい時があっても良いのではないかなと思う。
石本教育長	その辺りの意見について、校長先生方にもお話ししたい。
金本委員	興味、関心の部分で生活経験が少ない。困ったことが算数につながるといったような事とか。
石本教育長	学校訪問の際に、ある学校では洗剤が2割の問題が7%位しか出来ていなかったという事だった。
藤本委員	朝のテレビ番組で、鉛筆のHBを使わなくなるとの事であった。どうして使わなくなるのかというと、握力がないからだそう。握力がないからもっと芯の柔らかい鉛筆が必要だということであった。ではなぜ握力がないのかと聞いてみると、水道で手を洗うにも蛇口を捻らず水が出る、鉄棒をする子が少なくなった、木登りをして物を掴むという事がなくなるという事で握力が弱くなり、HBでは難しくなったというようなことであった。学校でもHBではなくBや2Bを勧められるようである。
石本教育長	いずれにしても、学力の問題については議員方も関心の高い方が多くて、12月議会でも質問すると既に言っておられる方もおられるので、しっかりとした対応、教育委員会と学校現場で

連携して取り組むことがもちろん大事だと思う。指導主事の先生方に学校の方へどんどん出かけて行っていただくことになる。将来的に必ず学力が上がるという読書や調べ学習など、自分たちで考えて行う取組は行っているの、将来的には絶対上がると思うが、即効薬ではないので歯痒い部分もある。指導主事の先生方が、過去問の問題集を作ってく دادさったので現場が十分に活用して、重要なポイントだけでも抑えていければ、1点2点3点4点と上がってくるのではと考える。

滝本室長
石本教育長
各委員

1問増えれば、3から7ポイント上がる。

そのほかに質問はあるか。

質問なし。

4 その他

(1) 教育委員会学校訪問（幼稚園）の日程について（資料9）

小林係長

幼稚園の教育委員会学校訪問の日程調整ができたので、ご覧いただきたい。3日間予定をしていたが、10月15日（木）と10月19日（月）の2日間で日程を組ませていただいた。20日も予備日としていたが、その日については、今現在予定なしという事で、この2日間で訪問を行いたいと思うのでよろしく願いしたい。教育委員会を8時45分に出発、午前中で終了という事で予定にしている。

石本教育長

直接訪問先へ行かれる等あれば、ご連絡いただきたい。

この日程についてはよろしいか。

各委員

質問事項なし。

(2) 藤本委員報告事項

藤本委員

明るい事があったので、皆さんに報告する。先ほど野球の浜田カップの話をしたが、これは3年生であった。新チームというものがあり、1、2年生を対象としたチームである。島根県野球連盟が主催するものであり、全国の軟式野球連盟とも繋がっている。島根県はABCDの4つのブロックがあり、浜田から西がAブロック、大田、江津、邑智郡がBブロック、出雲、平田、雲南がCブロック、隠岐、松江、安来がDブロックというように決められている。中学校野球は連盟に組み込まれており、連盟主催で開催される。以前浜田市でも市内の予選会を行い、三隅中学校と第二中学校と第四中学校の生徒を入れて第三中学校を中心とした

連合チームが出られ、浜田予選ではその連合と三隅が代表となった。益田を含めた A ブロック予選に、この連合チームが勝ち上がってきた。先日の県大会に A、B、C、D それぞれのブロック代表が出てきた。浜田は松江の代表と対戦した。松江は乃木ライオンズというかなりの強豪だったが、3-1 で浜田が勝利。第 2 試合は雲南と大田がシーソーゲームをし、3-2 で雲南が勝利。雲南は大東中学校であり、ここも野球が強い。決勝が、浜田市の連合チームと雲南が行い、7 イニングの中の 6 イニング目に浜田が逆転で勝ち、4-3 で島根県の代表となり中国大会に駒を進めた。連合チームというのは聞きなれないが、野球部に属していれば混成することが出来ると認められている。例えば、陸上部の生徒を大会のために入れるということは出来ないが、第四中学校は野球部員が 3、4 人しかいないということなので、そこの生徒が第三中学校と一緒に大会に出場した。その連合チームが素晴らしい活躍をされたので皆さんに報告した。第三中学校に大きな優勝旗がある。素晴らしい活躍だった。

石本教育長

中国大会は秋に行われ、決勝まで行った 2 チームが 3 月に行われる全国大会へ行くという事か。

藤本委員

そうである。あくまで 1 チーム出るのが、主催県は 2 チーム出られるという事であった。

石本教育長

今回は野球連盟主催の大会だったが、中体連が主催する新人戦があるが、第二中学校も第三中学校も第四中学校も単独チームが出来ないので、3校合同で同じような形で出場すると聞いている。随分野球をする生徒が減ってきていると感じる。

今後色々行事が続くのでよろしく願いしたい。これ以外のところで意見等はあるか。

各委員

質問事項なし。

次回定例会日程

定例会 10月29日(木) 13時30分から 中央図書館2F多目的室

15:09 終了